

く、一般に「無声子音に先行するNよりも有声子音に先行するNの方が長めである傾向」がみとめられる。(高田正治「擦音の実験音声学的研究」国立国語研究所報告71『研究報告集—3—』1982, p. 206) 一方、心理的にはおなじながさだとしても、現実の発音ではNは mu とくらべて(もちろん、ほかの一般の音節とくらべても)みじかめに発音される。(高田正治・林大「文章朗読における調音上の二、三の特徴について」日本音響学会音声研究会資料S78—79, 1979) したがって、発音のながさは、 $mu > N(b) > N(p)$ であって、N(b)の方がmuにちかいのである。これをN(b)の表記として比較的「ム」のおおい決定的な理由とみなすことは、できないだろう。しかし、「ン」と「ム」のゆれが、まったく偶然のものではないことを推測させる手がかりにはなるはずである。

〔実例(度数5以上)〕

アンサンブル	13	コロムビア	1	No.	4
オリンピック	14	コンビ	5	ポンプ	5
キャンプ	7	ジャンパー	10	マンボ	7
キャンプ	1	ジャンパー	1	マンボー	1
キャンプ	3	ジャムパー	1	メンバー	11
キャンパネラ(人名)	4	チャンピオン	9	メンバア	1
キャンプ	1	チャンピオン	4	ランプ	15
コロムビア	8	テンポ	9		
コロムビア	8	ナンバー	1		

(3) 長音(原則7)

まず最初にはっきりさせておかなければならないことは、「長音」の範囲である。棒びきによる「ボート」「サッカー」の類は問題ない。まえの拍の母音にあたるかなをかいた「ボオト」「サッカア」なども長音とみていいだろう。ここでは、さらに、つぎのようなものも長音の表記とみとめた。

(/イ段のかな/+/「イ」以外の母音かな/)

「カルシウム」「イニシアチブ」の類である。これらは「カルシュー

ム」「イニシャーチブ」ともかかれる可能性があり、発音のうえで区別をつけることはむずかしい。おなじ表記でも、「シアター」「リアカー」などは「シャーター」「リャーカー」といわれ(かかれ)ることがないとおもわれるので、長音にしなかった。

(／エ段のかな／＋「イ」)

「テーブル」は「テ―ブル」「テェブル」とおなじ音の表記とみとめた。

(／オ段のかな／＋「ウ」)

「ショウ」は「ショー」「ショオ」とおなじ音の表記とみとめた。

なお、理論上はむじゅんしたことになるが、小文字の母音かなも、これにさらに棒びき符号のついたものも、1つの長音をあらわすものとした。すなわち、

「バァ」＝「バァ―」＝「バー」

「リィ」＝「リィ―」＝「リー」

である。これら「バァ」「リィ」の類は、短音と長音とのあいだくらいの長さのつもりかもしれない。さらに、この小文字が大文字になった「セクレタリー」があり、これは「リィ―」と3拍にしかよめないはずだが、「リー」とおなじ音の表記とみとめた。

一方、エ段の「テ」「デ」に小文字の「ィ」のついた「ティ」「ディ」は短音とした。つまり、おなじ「イ」が「リィ」のばあいには長音符号として、「ティ」「ディ」のばあいには [te] [de] を [ti] [di] にかえるための符号として、はたらいっているとみとめたわけである。

[表記の型ごとの集計]

(ア段)

	のべ	ことなり	例
A ₀ /ア段のかな／＋「ー」	2171	747	サ―カス
A ₁ /ア段のかな／＋「ァ―」	1	1	ウォ―ナァ―
A ₂ /ア段以外のかな／＋「ァ―」	49	33	オーヴァ―, マニァ―ニ

A ₃ /ア段以外のかな/十「ャー」	92	27	<u>チャー</u> チル
A ₄ /ア段以外のかな/十「ヤー」	5	2	マネー <u>ジャー</u>
B ₀ /ア段のかな/十「ア」	81	37	<u>スタア</u>
B ₁ /ア段のかな/十「ァ」	3	3	<u>パァ</u> テン
B ₂ /ア段以外のかな/十「ァア」	1	1	<u>ファア</u>
B ₃ /ア段以外のかな/十「ャア」	2	1	リ <u>チャア</u> ド
B ₄ /ア段以外のかな/十「ア」	2	2	イズヴェス <u>チア</u>

(イ段)

	のべ	ことなり	例
A ₀ /イ段のかな/十「ー」	1105	429	ビ <u>ニール</u>
A ₁ /イ段のかな/十「イー」	1	1	セ <u>レクタリイ</u> ー
A ₂ /ウ段のかな/十「ィー」	37	13	<u>ツイード</u>
A ₃ /ウ段のかな/十「イー」	2	2	<u>ヴィー</u> ナス
A ₄ /エ段のかな/十「ィー」	35	20	<u>ディー</u> ゼル
A ₅ /エ段のかな/十「イー」	2	2	スピー <u>デー</u> ー
B ₀ /イ段のかな/十「イ」	132	82	スキ <u>イ</u>
B ₁ /イ段のかな/十「ィ」	11	9	ファ <u>ニイ</u>

(ウ段)

	のべ	ことなり	例
A ₀ /ウ段のかな/十「ー」	375	149	<u>ブーム</u>
A ₁ /ウ段以外のかな/十「ゥー」	2	2	<u>ドゥー</u> リットル
A ₂ /イ段のかな/十「ュー」	242	95	<u>ニュー</u> ス
A ₃ /イ段以外のかな/十「ュー」	9	5	<u>フュー</u> ザン
A ₄ /イ段のかな/十「ユー」	3	3	スケ <u>ジュー</u> ル
B ₀ /ウ段のかな/十「ウ」	13	9	<u>ツウ</u> ピース
B ₁ /ウ段のかな/十「ゥ」	1	1	ランデ <u>ヴウ</u>
B ₂ /イ段のかな/十「ウ」	21	15	<u>リウ</u> マチス
B ₃ /イ段のかな/十「ユウ」	15	11	<u>チュウ</u> リップ
B ₄ /イ段のかな/十「ユウ」	1	1	インタ <u>ビユウ</u>
B ₅ /イ段以外のかな/十「ィウ」	2	2	シンビ <u>ディウ</u> ム

B₆/イ段以外のかな/ + 「イウ」 1 1 レヴィウ

(エ段)

	のべ	ことなり	例
A ₀ /エ段のかな/ + 「ー」	798	297	<u>ゲーム</u>
A ₁ /エ段のかな/ + 「エー」	3	2	<u>コンペエーヤー</u>
A ₂ /エ段以外のかな/ + 「エー」	47	24	<u>ジェームス</u>
B ₀ /エ段のかな/ + 「エ」	25	12	<u>ネエム</u>
B ₁ /エ段のかな/ + 「エ」	1	1	<u>テエブル</u>
C ₀ /エ段のかな/ + 「イ」	181	108	<u>エイト</u>
C ₁ /エ段のかな/ + 「イ」	3	2	<u>ウエイパー</u>
C ₂ /エ段以外のかな/ + 「エイ」	20	9	<u>ニューフェイス</u>

(オ段)

	のべ	ことなり	例
A ₀ /オ段のかな/ + 「ー」	1400	509	<u>コート</u>
A ₁ /ウ段のかな/ + 「オー」	68	28	<u>ヴォーグ</u>
A ₂ /ウ段のかな/ + 「オー」	2	2	<u>ユニフォーム</u>
A ₃ /イ段のかな/ + 「ョー」	56	22	<u>ショール</u>
A ₄ /イ段のかな/ + 「ョー」	2	2	<u>シヨ</u>
B ₀ /オ段のかな/ + 「オ」	12	9	<u>ラスコオ</u>
B ₁ /オ段のかな/ + 「オ」	1	1	<u>コルドオ</u>
B ₂ /イ段のかな/ + 「ョオ」	1	1	<u>シヨオ</u>
C ₀ /オ段のかな/ + 「ウ」	46	26	<u>ポウル</u>
C ₁ /イ段のかな/ + 「ョウ」	12	9	<u>ショウポート</u>
C ₂ /イ段のかな/ + 「ョウ」	3	2	<u>シヨウ</u>

以上の結果を総合すると、つぎのようになる。

	のべ	%	ことなり	%
(ア段)				
A (棒びき)	2318	96.3	810	94.8

B (+「ア」)	89	3.7	44	5.2
(イ段)				
A (棒びき)	1182	89.2	467	83.7
B (+「イ」)	143	10.8	91	16.3
(ウ段)				
A (棒びき)	631	92.1	254	86.4
B (+「ウ」)	54	7.9	40	13.6
(エ段)				
A (棒びき)	848	78.7 (97.0)	323	71.0 (96.1)
B (+「エ」)	26	2.4 (3.0)	13	2.9 (3.9)
C (+「イ」)	204	18.9	119	26.2
(オ段)				
A (棒びき)	1528	95.3 (99.1)	563	92.1 (98.1)
B (+「オ」)	14	0.9 (0.9)	11	1.8 (1.9)
C (+「ウ」)	61	3.8	37	6.1
計				
A	6507	91.7 (95.2)	2417	87.2 (92.4)
B	326	4.6 (4.8)	199	7.2 (7.6)
C	265	3.7	156	5.6

() 内は、Cをのぞいた%

〔C型表記の問題〕

この表からわかるように、各段ごとに、A・B・C各類のあらわれかたはちがっている。

まず、C類について、エ段とオ段のちがいをみよう。あきらかに、「エイ」型の方が「オウ」型よりもおおくつかわれている。(18.8% : 3.8%) この差はどこからくるのか。ひとつ、かんがえられることは、原語の発音の影響である。つまり、もし原語の2重母音 [ei] [ou] が「エイ」「オウ」型に表記

されやすく、しかも [ei] の方が [ou] よりもおおければ、この差は説明がつく。

エ段全体について、このことをしらべるのは、たいへんなので、「エー～エイ」「オー～オウ」という表記の母音ではじまる長音についてだけ、しらべることにした。（「エエ」「オオ」という表記はなかった。）これらの原音として、長母音・2重母音のほかに「スエーデン [i:]」「スエーター [e:]」という例があったが、以下の集計では、はぶく。

のべについて、原音との関係を見ると、つぎの表のようになる。

	A (棒びき)	C (+イ, +ウ)
e:, e:	21	0
ei	22	10
o:	81	0
ou	49	3

一見してあきらかなように、原音が長母音のばあいには、すべてA型（棒びき）によっている。いいかえれば、C型（+イ, +ウ）の表記がとられるのは、原音が2重母音という意識があるときである、日本語内部の問題としても、C型を長音表記とみなすのは適当ではない、ということになるだろう。上の表では、長母音のC型表記が度数0だったが、もし標本をました結果、それがいくつかでてきたとしても、傾向としては、そういえるはずである。直接確率法による危険率の計算結果では、エ段で $P=0.0033$ 、オ段で $P=0.0577$ だった。

つぎに、原音が長母音のばあいをのぞいて表をかんとんにすると、

	A	C	Cの比率 (%)
ei	22	10	31.3
ou	49	3	5.8

であり、eiの方がC型の比率がずっとたかい。（ $\chi^2=9.83$ ）つまり、オ段よりもエ段でC型がおおい理由はなにか、という、まえにたてた問題にかえっていうならば、原音において [ei] が [ou] よりもおおいたため、というより

も、そもそも [ei] の方が [ou] よりC型になりやすいのだ、という可能性がたかいたおもわれる。日本語自身の構造として、[ei] の方が [ou] よりもはいいやすい (このことは、[ei] をもつ方言がひろく分布していることから、いえる)。このことが、エ段でC型のおおいおもな理由であろう。

〔母音によるちがい〕

以下、A型(棒びき)とB型(母音かきそえ)とだけと比較する。

まず、母音による(つまり50音図の各段ごとの)ちがいをみてみよう。B型の比率のおおい順にならべると、

	のべ	ことなり
イ段	10.8	16.3
ウ段	8.0	13.6
ア段	3.7	5.2
エ段	3.0	3.9
オ段	0.9	1.9
平均	4.8	7.6

のようになり、せまい母音の方がB型になりやすい。のべについての χ^2 検定の結果では、ア段～エ段以外で、すべて有意差がある。

このような差が、なんらかの発音上の差に対応するものか(たとえば、せまい母音の方が、母音のくりかえしのようにきこえる?)、それとも純粋に表記上のことなのか(たとえば、和語でも語頭以外の「い」「う」がおおかった?)については、いまのところ、わからない。

ちなみに、「カー」「ヨー」「ヒョー」など、CV型音節の長音をのぞき、「アー」「イー」など、V型音節のばあいだけをぬきだすと、すべてA型(棒びき)で、

	のべ	ことなり
ア段	76	48
イ段	30	17
ウ段	28	9
エ段	60	23

オ段	109	54
計	303	151

となり、B型は、まったくみられない。これも、発音のせい、表記面でのこのみか、わからないが、おもしろい現象である。

〔固有名詞と一般語〕

固有名詞（人名・地名）と、その他の一般語にわけると、

	のべ			ことなり		
	A	B	Bの比率	A	B	Bの比率
固有名詞	1556	174	10.1	788	107	12.0
その他	4951	152	3.0	1629	92	5.3

となり、固有名詞の方が、Bの比率がたかい。一般語にくらべて、固有名詞の方が、臨時にいくらかでも日本語にはいつてくる可能性がたかく、それだけ、また、一般的な規則、傾向からは、ずれるかきかたがおおい、ということだろうか。

〔原語別〕

つぎに、外来語の原語別にしらべた結果をしめす。原語の決定は、まず、吉沢典男・石綿敏雄『外来語の語源』によったが、固有名詞その他、この辞典にでていない語もおおく、こまかい数字については自信がもてない。

	のべ			ことなり		
	A	B	Bの比率 (%)	A	B	Bの比率 (%)
英語	5471	234	4.1	1944	137	6.6
フランス語	345	55	13.8	168	34	16.8
ドイツ語	221	2	0.9	108	2	1.8
ロシア語	109	3	2.7	39	2	4.9
オランダ語	97	9	8.5	23	6	20.7
イタリア語	62	2	3.1	20	2	9.1
その他	111	8	6.7	63	5	7.4
不明	91	13	12.5	52	11	17.5

このように、原語によって表記法にかたよりがみられ、母音字をかきそえ

るB方式は、フランス語、つぎにオランダ語からの外来語がおおい。のべについての χ^2 検定の結果では、

フランス語と英語・ドイツ語・ロシア語・イタリア語

オランダ語と英語・ドイツ語

とのあいだに、有意差がみとめられる。

〔語中と語尾〕

ここで「語尾」とよぶのは、厳密には、日本語としての形態素末の位置であり、「語中」はそれ以外の位置である。したがって、「コーヒー店」「コーヒーカップ」などの「ヒー」は語末にあることになる。以下、問題になりそうな認定の例をあげる。__は語尾、...は語中と認めたものの例である。

タイガース (Tigers)

メリーランド (Maryland)

ニュージーランド (Newzealand)

ニューヨーク (New york)

ニューフェース (new face)

メーデー (May Day)

結果はつぎの表のとおりで、語尾の方がB（母音字表記）の比率がたかい。

		のべ			ことなり		
		A	B	Bの比率 (%)	A	B	Bの比率 (%)
ア段	語中	1282	35	2.4	408	22	5.1
	語尾	1036	54	5.0	402	22	5.2
イ段	語中	715	14	1.9	252	7	2.7
	語尾	467	129	21.6	215	84	28.1
ウ段	語中	562	40	6.6	218	31	12.4
	語尾	69	14	16.9	36	9	20.0
エ段	語中	758	4	0.5	276	4	1.4

	語尾	90	22	19.6	47	9	16.1
オ段	語中	1398	5	0.4	501	5	1.0
	語尾	130	9	6.5	62	6	8.8
計	語中	4715	98	2.0	1655	69	4.0
	語尾	1792	228	11.3	762	130	14.6

〔実例 (度数5以上)〕

アイスクリーム	6	後ヨーク	5	カーブ	12
アームホール	2	エネルギー	14	カーヴ	3
A・H	3	精力 ^{エナジー}	1	カーブ線	1
アカデミー	9	エピソード	7	カーヴ線	4
アカデミイ	10	エピソード	8	カーリー (人名)	2
アクセサリー	15	エメラルド	4	カーリイ	4
アクセサリイ	1	エメロード	1	カウンター	10
アセテート	7	オーケストラ	8	カバー	10
アパート	34	オーストラリア	3	カラー [color]	9
アルコール	13	オーストラリヤ	2	カラー [collar]	19
アルミニウム	2	オートメーション	6	カルシウム	3
アルミニウム	2	オートメーション	1	カルシウム	1
アルミニウム	1	オートメイション	1	カルシウム	1
アレルギー	5	オーバー	16	カレー粉	5
イタリア	32	オーヴァー	4	カロリー	6
イタリア	3	オープン	5	ギター	7
イタリア	4	オール [all]	4	ギャザー	19
イタリアイ	1	全 ^{オール}	1	ギャザー分	12
伊太利	2	オールスター	2	ギャザー分	1
イメージ	10	オール・スター	2	キャバレー	8
イメエジ	1	オール・スターズ	1	キロメートル	1
ウィーン	19			籽	3
ワイン	2	ガーター編	5	km	6
ヴィーン	1	カーディガン	12	クリーム	26
ウィンナ	1	カーティス (人名)	4	グリーン	16
ウィスキー	9	カアティス	3	緑 ^{グリーン}	1
ウイスキー	4	カーテン	12	グループ	37
ウイスキー	1	カード	11	ぐるーぶ	1
ウール	18	札 ^{カード}	1	グレー	8

グレイ	27	ジェイムズ	1	ジョウインズ	1
グレース (人名)	2	シェークスピア	4	シリーズ	6
グレイス	4	シェイクスピア	5	シリーズ	1
ゲージ	21	シェクスピア	1	スウ (人名)	5
ケース [case]	4	ジッパー	11	スーツ	14
ケイス	1	シネマスコープ	8	スーパー	5
ケーブ	8	ジャージー	7	スープ	15
ゲーム	18	ジャージイ	3	スエーデン	11
ケリー (人名)	4	ジャーナリスト	8	スウェーデン	4
ケリイ	1	ジャーナリズム	8	スカート	123
コース [course]	16	シャッター	9	スカート丈	20
コーチ	14	ジャンパー	10	スキー	9
コート [coat]	28	ジャムパー	1	スキイ	1
コーヒー	19	ジャンパー	1	スクール	5
珈琲	3	ジュース	5	SCHOOL	1
コーラス	6	シュート	7	スクリーン	9
ゴールドデン	6	ジュニア	4	screen	1
コクトー (人名)	7	ジュニア	1	スケート	8
ゴムテープ	5	ジュニア向き	5	スケール	5
ゴム・テープ	2	ジュニア向	1	スケジュール	6
コンクール	8	シュールレアリスム	3	スケジュール	8
コンクリート	10	シュールレアリスム	3	シュジュールド	1
コンサート	7	シュールレアリズム	1	スター	27
今シーズン	6	シュールレアリズム	1	スターズ	2
コントロール	8	ショー	2	スタア	28
		シヨ	1	スタート	11
サーカス	6	シヨウ	1	スターリン (人名)	45
サークル	14	シヨウ	2	ステージ	8
サービス	22	ジョー (人名)	5	ステイジ	2
サーヴィス	1	ジョー	1	ストーブ	8
サラリーマン	23	ジョウ	1	ストーリー	4
シーズン	19	ショーウィンドー	1	ストーリーイ	1
シーツ	5	ショー・ウィンドー	1	ストオリ	1
ジープ	6	ショーウィンドー	1	スピーカー	6
シーン [scene]	6	ショウ・ウィンドー	1	スピード	10
ジーン (人名)	5	ショウ・ウィンドウ	1	スポーツ	57
ジェームス (人名)	6	ジョージ (人名)	15	スポーツシャツ	1
ジェームズ	2	ジョーンズ (人名)	4	スポーツ・シャツ	4
ジェイムス	2	ジョンズ	1	スポーティ	1

スポーティ	6	チュウリップ	1	ドレッシイ	2
スポンサー	16	ツウィード	2		
スマート	15	ツイード	3	ナンバー	1
スリーブ	3	ツイード	1	NO.	2
スリーヴ	7	ツーピース	9	No.	1
スリラー	5	ツウピース	1	No	1
スリラア	1	ディーゼル	4	ニュアンス	6
セイロン	6	ジーゼル	1	ニューアンス	1
セーター	13	ヂーゼル	1	ニュース	16
スエーター	7	デイゼル	1	ニューフェース	2
セロテープ	6	ディーン (人名)	3	ニュー・フェース	1
センター	10	デーン	2	ニューフェイス	1
センチメートル	2	デイン	1	新 顔	1
糎	124	デー (人名)	1	ニューヨーク	35
cm	233	デイ	3	ヌード	5
ソビエト	1	ディ	1	ノイローゼ	9
ソヴィエト	2	テープ	10	ノート	8
ソヴェート	2	テーブル	21	ノルウェー	3
ソヴェト	10	テェブル	1	ノルウエー	2
ソヴェト	4	卓子	2	ノールウェー	1
ソース [sauce]	10	テーマ	19	ノルウェイ	1
ソーダ	5	デパート	13		
		デザイナー	9	バー	12
ダーツ	74	デザイナーア	1	バア	5
ダーツ分	12	デビュー	11	バークマン (人名)	5
ダービー	8	ドア	21	パーセント	35
タイガース	11	ドアー	5	パアセント	2
大スター	6	ドァー	1	%	154
大スタア	1	扉	2	パーティー	5
タイトスカート	5	トーマス (人名)	2	パーティ	13
タクシー	7	トマス	1	パーテー	1
タクシイ	4	ドジャース	3	パーティ	1
チーズ	5	ドジャーズ	2	バスルーム	5
チーム	49	トニー (人名)	6	バター	30
ティーム	4	トニイ	1	バタ	1
チトー (人名)	11	トレーニング	10	パターン	4
チャーチル	6	ドレープ	3	パタン	4
チャーチル	1	ドレイプ	10	バター	8
チュウリップ	6	ドレッシイ	3	バッター	1

バッテリー	6	ブルー	14	ホームラン	11
パリ	31	ブリュ	1	ポーランド	13
		ブルガーニン (人名)	6	ホール [hall]	17
パリー	4	フレアー	4	ボール [ball]	15
巴里	14	フレヤー	1	ホールデン (人名)	7
バレエ [ballet]	2	プレー	4	ポール	12
バレエ	7	プレイ	2	ポウル	1
ハンガリー	10	フレーム	6	ボタンホール	14
ハンガリア	2	プレーヤー	4	釦ホール	1
ピーター (人名)	7	プレイヤー	2	釦穴	1
ビーム [beam]	7	プレーヤー	1	ボディビル	2
ビール	21	プレーン	13	ボディ・ビル	2
麦酒	2	ブローカー	6	ボディビル	2
ピエール (人名)	11	ブローチ	5	ポピュラー	6
ビクター	7	プロデューサー	3	ポリウム	3
ピッチャー	12	プロジューサー	1	ポリューム	1
ヒットラー	3	プロデューサー	1	ヴォリューム	1
ヒットラー	2	ベーコン	5	マーク	8
ビニール	19	ページ	8	マーケット	6
ビヤホール	5	p.	3	マーサ (人名)	1
ビリー (人名)	4	pp.	1	マアサ	7
ビリイ	5	頁	94	マージャン	3
ファスナー	9	ページェ	7	麻雀	3
ファンレター	5	ベートーベン	1	マーティン (人名)	5
フィート	6	ベートーヴェン	4	マーロン (人名)	7
フィート	2	ベートヴェン	1	マアロン	1
呪	1	ペティコート	8	前スカート	13
フィルター	10	ペティコート	1	前ヨーク	6
ブーム	24	ベルギー	6	マスター	4
フォード (人名)	18	ヘンリー (人名)	5	マスターズ	1
フォーム	10	ボウ [bow]	3	マスタア	1
フォルム	1	ボウ	11	マッカーサー	4
ブラボー	6	ボーイ	13	マックアーサー	1
フランキー (人名)	3	ポーズ	12	マッサージ	8
フランキイ	2	ボート	16	マッサアジ	1
ブランド (人名)	8	ボーナズ	10	マネージャー	2
ブランドー	1	ホームー	5	マネージャー	4
フリー	5	ホーム	2	マネジャー	1
フリーツ	12	ホーム [home]	6	マヨネーズ	7

マリー (人名)	2	モスクワ	23	レバー	3
マライ	3	モスコー	2	リリー (人名)	8
マレー [Marrais]	2	モダン	8	ルイ (人名)	4
マレエ	4	モダーン	1	ルーイ	1
マレー (地名)	5	モチーフ	6	ルノー (人名)	5
マライ	3	モンロー (人名)	9	レース [lace]	11
マンボ	7	モンロウ	1	レース [rase]	9
マンボー	1			レーニン	8
ミュージカル	13	ヤール	63	レーヨン	12
ミュージカルス	3	ヤール巾	8	レクリエーション	2
ミュウジカル	2	ヤール幅	6	リクリエーション	3
ミュージック	6	Y巾	6	レコード	44
ムード	7	Y幅	3	ローウエスト	3
メーカー	27	ユーゴ (地名)	9	ロー・ウエスト	2
メートル	37	ユーモア	11	ロー・ウエスト	3
m	14	ユニホーム	2	ロウウエスト	2
米	35	ユニフォーム	3	ローション	5
メロデー	2	ユニフォーム	1	ローズ [rose]	6
メロディー	5	ヨーク [yoke]	13	ロープ	5
メロディ	3	ヨーク付け	6	ローマ	12
メンバー	11	ヨーロッパ	19	ローラー [roller]	9
メンバア	1	ユーロッパ	1	ローリイ (人名)	1
モーター	12	ラード	8	ローリイ	1
モータース	2	ラブシーン	1	ロウリイ	4
モーターズ	4	ラブ・シーン	3	ロケーション	8
モーターボート	5	ラヴ・シーン	1	ロケイション	1
モーツァルト	5	ラリー (人名)	5	ロバート (人名)	9
モーツァルト	1	リーグ	10	ロベール (人名)	5
モツァルト	1	リード	8	ロベエル	1
モード	4	リチャード (人名)	5	脇ダーツ	6
Mode	1	リチャード	2	ワグナー (人名)	5
モーニング	5	リバー [liver]	2	ワンピース	41

(4) イ列・エ列のつぎの「ア」～「ヤ」(原則8), 「オ」～「ヨ」; ウ列・オ列のつぎの「ア」～「ワ」

「外来語表記の原則」には、「イ列・エ列の音の次の「ア」の音は、「ヤ」と書かずに「ア」と書く。」とあるだけだが、「ロザリオ～ロザリヨ」や「ル